

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年1月25日

上場会社名 株式会社アトム 上場取引所 東証二部・名証二部
 コード番号 7412 URL <http://www.atom-corp.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植田 剛史
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 野原 滋公 TEL (052) 249-5225

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	19,920	10.0	788	9.6	794	1.4	657	181.7
19年3月期第3四半期	18,109	△3.7	719	—	783	—	233	—
19年3月期	25,039	—	1,064	—	1,154	—	112	—

	1株当たり四半期 （当期）純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 （当期）純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	17	41	13	80
19年3月期第3四半期	7	86	6	34
19年3月期	2	68	2	67

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20年3月期第3四半期	14,880		4,864		32.7		81	83
19年3月期第3四半期	16,071		4,335		27.0		68	46
19年3月期	15,023		4,208		28.0		64	54

2. 平成20年3月期の業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日） 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	26,905	7.5	1,206	13.3	1,173	1.7	858	660.1	22	70

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成19年10月24日に公表いたしました通期の業績予想について、変更はありません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、サブプライムローン問題の影響による金融不安や、円高の進行、原油高、原材料価格の高騰などの不安要素を抱え、景気の先行きが不透明な状況から個人消費の回復にも翳りが見えてきております。

外食業界におきましては、従来からの競争激化に加え、食の安全性に対する不信や世界的な材料費の高騰、従業員の採用難など外的環境はますます厳しい状況となっております。

このような状況の中、当社はお客様の需要に応えるべく主力の焼肉業態のメニュー変更や従業員教育の強化による店舗力の強化を図り、一方で不振店の業態変更を行い、事業の効率化、収益力の強化を進めて参りました。

店舗数につきましては、当第3四半期において閉店を直営店1店舗、業態変更を直営店10店舗、FC店1店舗の合わせて11店舗、改装を直営店1店舗を行い、店舗数はすし部門93店舗（直営店74店舗、FC店19店舗）、レストラン部門174店舗（直営店159店舗、FC店15店舗）の合計267店舗（直営店233店舗、FC店34店舗）となりました。

各事業部門の概要は以下のとおりです。

すし部門

すし部門では、当第3四半期において業態変更を「海鮮アトムボーイ」から「にぎりの徳兵衛」FC1店舗、レストラン部門の「がんこどり」から「にぎりの徳兵衛」直営店1店舗の合計2店舗（直営店1店舗、FC店1店舗）、改装を「回転すし海へ」1店舗を行い、売上高は80億58百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

レストラン部門

レストラン部門では、当第3四半期において業態変更を「昭和軒」から「四天王」直営店1店舗、「國虎」から「四天王」直営店1店舗、「韓の食卓」から「カルビ大将」直営店1店舗、「唐楽家」から「カルビ大将」直営店1店舗、「味のがんこ炎」から「カルビ大将」直営店2店舗、「がんこ亭」から「味のがんこ炎」直営店2店舗、「三間堂」から「最真屋」直営店1店舗の合計9店舗、閉店を「ザ・フォーロン」直営店1店舗を行い、売上高は118億9百万円（前年同期比18.7%増）となりました。

その他の部門

ロイヤリティ、加盟金など「その他」の売上高は52百万円（前年同期比1.1%増）となりました。

以上の結果、当第3四半期の業績は、売上高は199億20百万円（前年同期比10.0%増）、経常利益は7億94百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は148億80百万円となり、前事業年度末に比べ1億43百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産が1億44百万円減少したことによるものであります。

負債合計は100億15百万円となり、前事業年度末に比べ7億99百万円減少いたしました。これは主に、長期借入金（1年内返済予定分を含む）が1億19百万円減少したことや社債（1年内償還予定分を含む）が1億20百万円減少したことによるものであります。

また、純資産は48億64百万円となり、前事業年度末に比べ6億55百万円増加いたしました。これは主に、当第3四半期純利益の計上により利益剰余金が6億57百万円増加したことによるものであります。

この結果、当第3四半期末における自己資本比率は前事業年度末に比べ4.7%増加し、32.7%となりました。

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ① 有価証券の時価評価は中間期・期末のみに行っております。
- ② その他影響が軽微なものについて一部簡便な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	3,148	3,484	335	10.6	2,943
2. 売掛金	250	261	10	4.3	214
3. たな卸資産	261	230	△30	△11.8	147
4. その他	624	741	117	18.9	672
流動資産合計	4,284	4,717	432	10.1	3,977
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物	5,222	4,619	△602	△11.5	4,719
(2) 構築物	609	489	△119	△19.7	535
(3) 土地	730	835	104	14.4	730
(4) その他	518	365	△152	△29.5	470
有形固定資産合計	7,080	6,310	△769	△10.9	6,455
2. 無形固定資産	135	110	△24	△17.9	129
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	492	432	△60	△12.2	451
(2) 敷金保証金	3,682	3,056	△626	△17.0	3,634
(3) その他	387	250	△137	△35.4	369
投資その他の資産 合計	4,562	3,739	△823	△18.0	4,455
固定資産合計	11,778	10,160	△1,617	△13.7	11,040
III 繰延資産	7	1	△6	△80.0	6
資産合計	16,071	14,880	△1,190	△7.4	15,023

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 買掛金	2,103	1,951	△152	△7.2	1,804
2. 1年内償還予定の 社債	290	300	10	3.4	240
3. 1年内返済予定の 長期借入金	1,823	1,635	△187	△10.3	1,723
4. 未払金	1,636	1,330	△305	△18.7	1,467
5. その他	650	454	△195	△30.1	876
流動負債合計	6,504	5,672	△831	△12.8	6,112
II 固定負債					
1. 社債	300	—	△300	—	180
2. 転換社債型 新株予約権付社債	1,100	1,100	—	—	1,100
3. 長期借入金	3,096	2,663	△433	△14.0	2,694
4. その他	734	579	△154	△21.1	727
固定負債合計	5,231	4,343	△888	△17.0	4,702
負債合計	11,735	10,015	△1,719	△14.7	10,815
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	2,673	2,673	—	—	2,673
2. 資本剰余金	1,539	1,390	△149	△9.7	1,438
3. 利益剰余金	233	770	537	230.1	112
4. 自己株式	△177	△11	165	—	△64
株主資本合計	4,269	4,822	553	13.0	4,159
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券 評価差額金	66	42	△24	△36.7	49
評価・換算差額等 合計	66	42	△24	△36.7	49
純資産合計	4,335	4,864	528	12.2	4,208
負債、純資産合計	16,071	14,880	△1,190	△7.4	15,023

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	18,109	19,920	1,810	10.0	25,039
II 売上原価	7,101	7,504	403	5.7	9,742
売上総利益	11,008	12,416	1,407	12.8	15,296
III 販売費及び一般管理費	10,288	11,627	1,338	13.0	14,231
営業利益	719	788	69	9.6	1,064
IV 営業外収益	263	242	△20	△7.8	360
V 営業外費用	199	237	37	18.8	271
経常利益	783	794	11	1.4	1,154
VI 特別利益	56	88	31	55.3	271
VII 特別損失	554	178	△376	△67.9	1,383
税引前四半期 (当期) 純利益	286	704	418	146.3	42
税金費用	52	46	△5	△10.9	△70
四半期(当期) 純利益	233	657	424	181.7	112

5. 部門別販売実績

(単位：百万円、%)

部門	前年同四半期 (平成19年3月期第3四半期)		当四半期 (平成20年3月期第3四半期)		(参考) 前期 (平成19年3月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
すし部門	8,105	44.7	8,058	40.4	10,860	43.4
レストラン部門	9,952	55.0	11,809	59.3	14,123	56.4
その他	51	0.3	52	0.3	54	0.2
合計	18,109	100.0	19,920	100.0	25,039	100.0